



www.joewell.co.jp

JOEWELL[®] × AFLOAT

2016 ニューラインカットテクニック



SPECIAL TALK

JOEWELL Scissors × Hiroki Miyamura

AFLOAT CEO
宮村浩気さん

サロンワークを中心に一般誌・CM・TV・ポスターなどヘアメイクとしても活躍中。数多くのタレントやモデルからの信頼も厚く、公私にわたりヘアメイク一切を任されている。また業界内でも、業界誌、セミナー、ヘアショーなどで幅広く活動しています。

宮村浩気が語るAFLOAT流カットデザインの極意

柔らかさや女性らしさを引き出し 魅力的に輝かせる!

カットにこだわりを持ち、多くの女性たちを魅力的にするAFLOATの宮村浩気さん。多彩なテクニックを駆使して瞬時に手掛けるそのヘアデザインは、常に注目的です。そんな人気を誇る宮村さんのデザイン術と、カットに欠かせないオリジナルシザーズについて語っていただきました。

Talk 02

カットはパーマやカラーを 引き立てる最重要テクニック

実際のサロンワークにおいて、ボブベースやミディアムヘアのお客様が主流なので、AFLOATでもそのあたりのレンジスをボリュームゾーンとして捉えています。カットテクニックでは柔らかい質感を作る技術を多用しているため、ハサミを使い分けながらスライドカットやスライドセニングなどでデザインを作ります。パーマやカラーを引き立てる上でもベースとなるカットは最重要です。そんな多彩なテクニックを引き出してくれるハサミは美容師にとって重要なアイテムと言えます。



Talk 01

トレンドにマッチした トータルなヘアデザインをご提案

AFLOATでは、常に柔らかさや女性らしさを引き出すことを心がけ、魅力的な女性像を表現するデザイン作りをモットーにしています。お客様のご要望や髪質などを的確に把握して、デザイン性だけでなく似合わせやスタイリングでの再現性を高めることにも重視しています。また、その年のファッション傾向を研究して、トレンドにマッチしたトータルなヘアデザインをご提案しています。さらにAFLOATでは、カットをベースにしてカラーやパーマでバリエーションを広げながら、パーソナルなヘアをご提供しています。

Talk 03

多彩な質感作りができる シザーズは欠かせないアイテム

私がサロンワークで使うハサミは、今や定番となったピンクゴールドに加工された「ジョーウェルシザーズ」です。切れ味はとてもシャープで手に負担がかからない優しい使い心地が気に入っています。特に、自分の手に馴染んで一体感のある操作性が抜群です。ベースカット用のハサミだけでなく、多彩な質感や毛量調整ができるセニングシザーズや笹刃シザーズなど豊富なラインナップが魅力的です。ジョーウェルシザーズは、求めるデザインや質感作りにも最適で、今では私にとって欠かせない相棒ですね。

なめらかなエアリーカールが魅力的なふんわりグラ

ミックスカールでランダムな動きを与えたグラデーションベースのミディアムボブです。ロングから大胆なレングスチェンジで若々しいイメージに変身させて、スタイリングでの再現性をアップしています。毛先に厚みを残しながら、内部の毛量調整でカールを作りやすくしています。



POINT 1
程よい重さとなめらかなカールでソフトな動きを毛先にウエイト感を残しながら、表面はなめらかなミックスカールでソフトな質感を出しました。



POINT 2
エアリーな前髪で若々しい雰囲気にイメージチェンジ。長い髪を短くカットしてふんわりした優しさと若々しい雰囲気を出しました。エアリーな前髪が新鮮です。

▶ For Professional

軟毛のロングからエアリータッチのグラボブに

グラデーションベースで毛先に厚みを残し、内部の毛量調整で動きを出しやすくしました。ペタンコの髪をふんわりエアリータッチに仕上げています。



スタイリングがしやすいようにウエイトを残したボブにする

髪が長くてスタイリングがしにくく、軟毛でペタンコになり動きが出ない髪質です。短くして気分を変えたいというご要望なので、少しウエイト感を残したミディアムボブにイメチェンします。

レイヤーとグラで柔らかさを表現したミディアムヘア

ロングからミディアムに大胆にカットしたグラデーションベースのボブです。フォルムは毛先に厚みを残して丸みのある台形シルエットにイメチェン。内部の毛量調整と表面のレイヤーで動きを出しやすくしています。



STYLIST ADVICE

AFLOAT CEO 宮村浩気さん

アイロンでミックスカールにして空気感を出して

スタイリングは32mmのアイロンでリバースとフォワードを交互に巻いてミックスカールにしてください。カールは手グシでほくして、仕上げはパウダーワックスでマットな質感に。空気を含ませたようなソフトなカールにしてください。

CUT TECHNIQUE

01

毛先に厚みと丸みを出して軟毛に動きを与えるカットテクニック

STYLIST ADVICE

毛先に厚みを残しながら 毛量調整で髪に動きを与える

少しウエイト感を残しながら、毛先に丸みを出すためにベースはグラデーションでカットします。ただし、カールを作りやすく動きが出るように、内部の毛量調整は量感を確認しながらしっかりと行います。また、表面に動きをつけるため、スライドカットで丁寧にレイヤーを入れます。

使用シザーズ ベースカット／JOEWELL XPG-63
ドライカット／JOEWELL XPG-60B、XPG-W17

▶ Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。1パネルでノーテンションでチョップカット。設定は肩にかかる位置。使用するハサミはXPG-63。



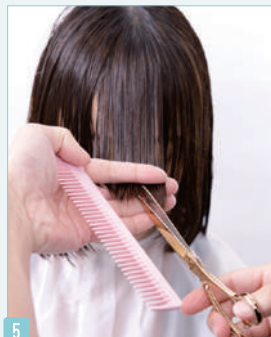
2 バックにグラデーションを入れる。毛先を扇形に広げてチョップカットをして毛先のラインをほかす。



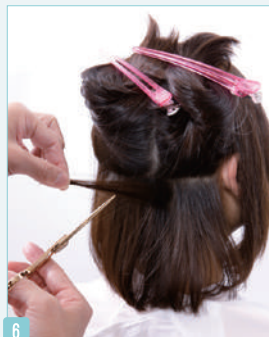
3 サイドのアウトラインのカット。チョップカットでバックとつなげる。さらに、バックと同様にサイドの毛先もグラデーションカットをする。



4 トップのカット。パネルを真上に引き出し、チョップカットで毛先をほかす。



5 前髪のカット。自然な毛流れを出すため両サイドのコーナーをカット。ベースカットの終了。



6 ドライカット。厚みを残しながら毛先に丸みを出すため、2～3cmの毛束を取って刃先でスライドカット。使用するハサミはXPG-60B。



7 ミドルセクションは量感を確認しながらランダムにスライドカット。中間から毛先をカットしてふんわり感を出す。



8 表面は少しレイヤーを入れるように短い毛を作って動きを出す。毛束を薄く取って毛先付近にスライドカットをする。



9 盆のくぼや耳後ろなど髪が溜まりやすい部分は、根元付近から毛量調整をする。ただし、ハサミの開閉は細かくして丁寧にカットする。



10 サイドは顔わりからスライドカット。内部の量感を落としながら動きを出す。

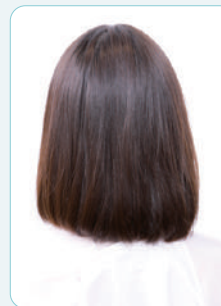


11 サイドの表面は髪を動かしたい部分をランダムにスライドカット。毛束を少量ずつ取って毛先のみカットする。



12 前髪は毛先をチョップカットで馴染ませてランダムなカットラインにする。使用するハサミはXPG-W17。

FINISH



スタイリングがしやすいようにウエイトを残したボブに

髪が長くてスタイリングがしにくく、軟毛でペタンコになり動きが出ない髪質です。短くして気分を変えたいというご要望なので、少しウエイト感を残したミディアムボブにイメチェンしました。

リッジ感カールでボリュームをアップしたフェミニンボブ

リッジをきかしたカール感で、根元からボリュームを出したグラボブベースのフェミニンスタイルです。ペタンコになる軟毛をふんわりさせ、スタイリングでの再現性を高めるためにグラデーションカットで毛先に厚みを残しています。スタイリングでメリハリをつけてクールな印象を与えています。



POINT 1
毛先にウェイト感を残したグラデーションの魅力
グラデーションカットで毛先に厚みを残してウェイト感をプラス。毛先の遊びがフェミニンです。



POINT 2
ミックスカールでボリューム感をアップした毛先
リバフォワのミックスカールでふんわり感をプラス。スタイリングでの再現性を高めています。

▶ For Professional

ドライカットで毛先に厚みと動きを出す

グラデーションカットでベースを作ってドライカットで毛先を動きやすくしました。セニングもグラデーションのラインでカットして厚みを残しています。



グラボブベースにレイヤーを入れて軟毛をふんわりさせる

やや細くて柔らかくペタンコになりがちな髪質です。スタイリングでまとまりやすくするために、グラデーションベースで毛先に厚みを残して、レイヤーで再現性を高めます。



レイヤーオングラで厚みと動きを出した大人ボブ

グラデーションカットで毛先に厚みを残したふんわり感の大人ボブです。毛先はグラデーションラインでセニングを入れて、表面はレイヤーでさらに動きを出しやすくしています。簡単にカールが作れるスタイルです。

STYLIST ADVICE

AFLOAT JAPAN ヘアクリエイター 鈴木 司さん
ミックスカールでふんわりさせてスプレーでキープ

スタイリングは26mmのアイロンで顔まわりをリバーに巻いて後はリバフォワを交互にミックスしてください。根元を少し立ち上げて全体的にふんわりさせます。仕上げはパウダーワックスとスプレーでキープしてください。

レイヤーオングラで厚みと動きを出すカットテクニック

STYLIST ADVICE

毛先の厚みと動きが出やすいように
グラとレイヤーでカット

軟毛なのでふんわりしたボリューム感とスタイリングで動きが出やすいようにグラデーションベースで表面にレイヤーを入れてカットします。内部は多めにセニングカットで量感を減らし、毛先はグラデーションラインでセニングを入れて厚みを残しながら動きが出やすいようにします。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-63
ドライカット/JOEWELL XPG-W17

▶ Technique Process



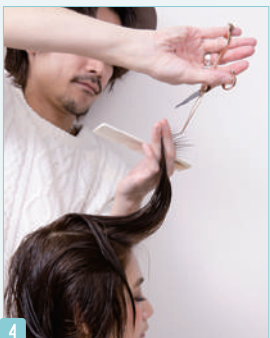
1 バックのアウトラインをカット。1パネルでノーテンションでチョップカットし板状にする。使用するハサミはXPG-63。



2 サイドのアウトラインのカット。チョップカットでバックとつなげ自然な前下がりのラインにする。



3 そのまま顔まわりと前髪はレイヤーカットでつなげる。



4 トップのモヒカンラインをカット。前方へ30度くらい傾けて前髪とつなげる。



5 トップのカット。パネルを真上に引き出してレイヤーで全体をカットする。



6 前髪のコーナーをカットしてレイヤーを入れる。ベースカットの終了。



7 ドライカット。アンダーセクションの中間から毛先はセニングカットでラインをぼかす。使用するハサミはXPG-W17。



8 ミドルセクションは量感を取るため3ステップくらいでセニングカットをする。



9 表面の髪はパネルの下側のみを少しスライドさせながらセニングカット。グラデーションラインでカットする。



10 サイドはハチまわりの下からパネルを引き出して中間から毛先をセニングカット。

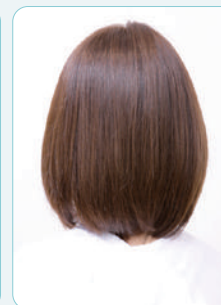
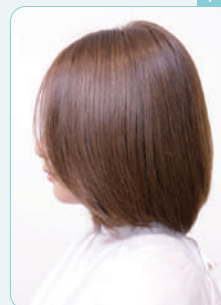


11 サイドの表面はバックと同様にパネルの下側を少しスライドさせながらグラデーションラインでセニングカット。逆サイドも同様に。



12 さらに表面はパネルの下側を少しスライドさせながらグラデーションラインでセニングカット。

FINISH



グラボベースにレイヤーを入れて軟毛をふんわりさせる

やや細くて柔らかくベタンコになりがちな髪質です。スタイリングでまとまりやすくするために、グラデーションベースで毛先に厚みを残して、レイヤーで再現性を高めました。

ロングなのに簡単に動きが出る重軽のレイヤースタイル

ロングなのに動きが出る。そんな簡単スタイリングを実現したためかカールのロングヘアです。長さに大きな変化をつけず、レイヤーの幅を広く取って毛先を動かしやすいようにしています。さらに、内部の毛量調整をしっかりとしているのでふんわり感がアップ。アイロンでカールがつけやすいヘアです。



POINT 1
幅広レイヤーで毛先に軽さと動きを与える。長さをあまり変えずにレイヤーの幅を広く取って動きやすさを重視。簡単にカールが作れます。



POINT 2
重さを残して幅を狭めた小顔効果のバンク。少し重めにした前髪は幅を狭くしながらサイドにつなげて小顔効果を発揮。大人可愛い印象を与えています。

▶ For Professional

幅広のレイヤーと毛量調整で動きやすいロングに

全体的にレイヤーの幅を広くカットして、内部の毛量調整をしっかりと行います。直毛で動きの出にくい髪をスタイリングしやすいように仕上げています。



軟毛のロングを長さを変えずに動きの出るヘアにする

やや細くて柔らかい髪質で毛先にダメージがあります。軟毛のロングでフラットなスタイルなので動きが出やすいように幅の広いレイヤーでカットして動きを出しやすくします。

レイヤーと毛量調整で動きを与えたふんわりロング

直毛で動きがでにくいロングを簡単にカールが楽しめるスタイルにチェンジしました。ロングをあまり変えずレイヤーで動きを与えながら重軽に仕上げています。ドライカットは内部の毛量調整でふんわり感を出しています。



STYLIST ADVICE

AFLOAT D'L ヘアクリエイター 井上紗矢香さん
フォワードカールにして仕上げはドライなカール感に

スタイリングは32mmのアイロンを使って毛先からフォワードタッチで巻いてください。トップと前髪はほんのり丸みがつくようなフォルムが理想的です。仕上げはパウダーワックスでドライな質感にするのが今風です。

レイヤーの幅を広く取って重軽のロングにするカットテクニック

STYLIST ADVICE

ミドルセクションに
多めのレイヤーを入れて重軽にカット

軟毛のロングで動きが出にくいフラットな髪質なので、幅の広いレイヤーを入れてスタイリングで動きを出しやすくカットします。ポイントはミドルセクションのレイヤーで、パネルを傾けながらラインを水平にカットするところです。アンダーセクションはローレイヤーにして重軽にカットします。

使用シザーズ ベースカット／JOEWELL XPG-60
ドライカット／JOEWELL XPG-2T30

▶ Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。チョップカットで毛先のダメージ部分をカットする。使用するハサミはXPG-60。



2 サイドのアウトラインのカット。パネルを前方45度に引き出して前上がりラインでバックとつなげる。



3 トップのカット。モヒカンラインの髪を前方に傾けて毛先をチョップカット。



4 パネルを放射状に展開してトップ全体をカット。ただし、バックの髪はやや後方に傾けて指2本分を逃がしてラインを水平にする。



5 ミドルセクションのカット。コーナーをカットして丸みをつけながらトップとアンダーをつなげる。



6 前髪のカット。瞳の幅で三角ベースを取り、右に流したいので左に傾けてカット。ベースカットの終了。



7 ドライカット。セニングでアンダーセクションの毛先をほかす。使用するハサミはXPG-2T30。



8 ミドルセクションは量感を取るため、中間から下と毛先を2～3ステップでセニングカットをする。



9 ハチまわりはミドルセクションよりも量感を削るため中間から毛先をセニングカット。表面は毛先のみセニングカット。



10 サイドは毛量が多いハチまわりのみ、中間付近を2ステップでセニングカット。

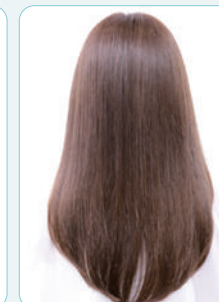


11 顔まわりは前方45度にパネルを引き出してコーナーのみをカット。



12 前髪は毛先にセニングを入れて柔らかいディテールを作り、さらに縦パネルを引き出してコーナーをカットする。

FINISH



軟毛のロングを長さを変えずに動きの出るヘアにする

やや細くて柔らかい髪質で毛先にダメージがあります。軟毛のロングでフラットなスタイルなので動きが出やすいように幅の広いレイヤーでカットして動きを出しやすくしました。

ワンレンベースで動きをつけた束感カールのAラインボブ

ランダムなカールで束感を強調した、リッジのあるメリハリカールスタイルです。シルエットは丸みのAラインにまとめて軟毛にボリューム感をプラス。ソフトな質感でスタイリングでの再現性をアップしました。カットはワンレンベースでレイヤーを入れて軟毛をふんわりさせています。



POINT 1
ボリュームでふんわり感のあるスタイル
ワンレンベースで厚みを残し表面のレイヤーで動きを出しやすくカット。軟毛がふんわりしてボリュームです。



POINT 2
ランダムで魅力的なうねりのミックスカール
カールは毛先のハネ感とうねりを出してリッジを強調。ランダムなミックスカールが魅力的です。

▶ For Professional

ベースで厚めにしてドライカットで大胆に毛量調整

ベースはワンレングスのボブでカットして、ドライカットで質感を出します。毛先に厚みを残しているため、髪が溜まりやすい部分は毛量調整をします。



細くて軟毛なのでワンレンベースで動きを出しやすくする

毛量がやや少なく細めで少し柔らかい髪質です。フラットで動きが出にくい状態なのでスタイリングでふんわりさせるカットを行います。ベースはワンレングスで、表面にレイヤーを入れてボリューム感を出します。

リッジと束感を強調したボリュームなボブヘア

束感を強調してふんわりしたボリュームを出したナチュラルフェミニンなボブスタイル。毛先にウエイト感を残して、表面のレイヤーで動きを出しています。カールはハネ感を生かしたミックスカールでリッジ感を出しました。



STYLIST ADVICE

XELHA ヘアクリエイター 中川恵理さん

アイロンでミックスカールにしてオイルでしっとり

スタイリングは26mmのアイロンを使ってえり足は外ハネに、中間部分は内巻きと外巻きを交互にミックスしてください。トップは根元まで巻き込むとふんわり感がアップします。仕上げはパウダーワックスとオーガニックのオイル系ワックスでうるおいを出しましょう。

軟毛で動きの出にくいボブにふんわり感を出すカットテクニック

STYLIST ADVICE

ワンレンベースでウエイトを残して レイヤーで動きを出す

あまり長さを変えないでふんわりしたボリューム感と動きを出しやすくするためにワンレンベースでカットして、表面にレイヤーを入れます。毛先にはウエイト感を出しながら、レイヤーで髪を動かします。さらに毛先の細かいディテールを作りながら柔らかな髪質でニュアンスを表現します。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-63
ドライカット/JOEWELL XPG-W17

▶ Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。プラントでネープをワンレングスカットにする。使用するハサミはXPG-63。



2 サイドのアウトラインのカット。1パネルでカットしてバックとつなげる。



3 トップのカット。パネルを真上に引き出してレイヤーを入れる。放射状に展開してトップ全体にレイヤーを入れる。



10 ハチまわりの毛先にもセニングカットをして毛先をほかす。



11 トップは真上にパネルを持ち上げて毛先をセニングカット。



12 前髪はポイント的に毛先をセニングカットして流しやすくする。



4 前髪のカット。センターパートをチョップカットしてラインをほかし、丸みをつけるためラウンドにカット。ベースカットの終了。



5 ドライカット。えり足と三つえりの毛先をセニングカットをして量感を落とす。使用するハサミはXPG-W17。



6 耳後ろやミドルセクションの髪がたまりやすい部分は根元・中間・毛先の3ステップでセニングカット。



7 ハチまわりは中間と毛先にセニングを入れて毛先に軽さを出す。



8 トップはパネルの下側をセニングカット。中間と毛先に入れる。



9 サイドは毛先にセニングを入れてさらにもみ上げ部分のコーナーをカットする。

FINISH

細くて軟毛なのでワンレンベースで動きを出しやすくする

毛量がやや少なく細めで少し柔らかい髪質です。フラットで動きが出にくいのでスタイリングでふんわりさせるカットを行いました。ベースはワンレングスで表面にレイヤーを入れてボリューム感を出しています。

硬い髪をうねりカールでしなやかにしたスライドカットの妙味

硬い髪質を柔らかく見せて、大きなうねりカールでランダムな束感を出したナチュラルフェミニンなロングスタイルです。髪質の変化はスライドカットで柔らかくして、さらに内部はセニングカットで毛量を調整しています。広がりやすくゴワつく髪をソフトな毛流れにチェンジしています。



POINT 1

スライドカットで
柔らかい質感にチェンジ
リバフォワのミックスカールで
大きなうねりを与えています。スライ
ドカットで柔らかい質感にチェン
ジです。



POINT 2

生えゲセをフォローした
しなやかな前髪
浮きやすいクセのある前髪はセ
ニングカットでしなやかな毛流れ
を表現。毛先のニュアンスがソフト
です。

▶ For Professional

スライドカットで硬い髪質をソフトに仕上げる

レイヤーベースでカットをして、ドライカットで柔らかい質感を作ります。硬い髪質はスライドカットでソフトにしてセニングで毛量調整をします。



硬くて太い髪をソフトな質感にカットでチェンジさせる

毛量が多く少し硬くて太い髪質です。手触りが硬く、前髪が浮くクセがあるのでカットで柔らかい質感に変えてスタイリングで再現性をアップさせるヘアにメイクします。

スライドカットとミックスカールで作るソフトなカールベースのレイヤーカットとミックスカールでランダムな動きを与えたナチュラルフェミニンなロングヘアです。ソフトな質感はスライドカットで作れ、カールはうねりをきかせた束感カールで魅力的に仕上げました。



STYLIST ADVICE

AFLOAT RUVUA ヘアクリエイター 星☆晃介さん

毛先カールと中間のミックスカールでランダムな動きを

スタイリングは32mmのアイロンで毛先を1カールだけ巻いて、さらに中間をリバフォワのミックスカールにしてランダムな動きを出してください。浮きやすい前髪のみジェリータイプのスタイリング剤で少しウエットに仕上げましょう。

硬い髪質のロングヘアを柔らかい質感に変えるカットテクニック

STYLIST ADVICE

スライドカットとセニングカットで 柔らかい質感にする

硬くて毛量の多い髪をソフトにするためにレイヤーカットでベースを作り、ドライカットでソフトな質感作りと毛量調整を行います。毛量調整は中間から毛先を中心にカットし、量感の多い部分は根元からセニングを入れます。柔らかい質感はスライドカットで筆のような先細り感を作ります。

使用シザーズ ベースカット／JOEWELL XPG-63
ドライカット／JOEWELL XPG-W17、XPG-63

▶ Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。1パネルでチョップカットし毛先をランダムにする。使用するハサミはXPG-63。



2 サイドのアウトラインのカット。チョップカットでバックとつなげる。



3 表面にレイヤーを入れる。パネルを真上に引き出しチョップカットで毛先のラインをぼかす。



4 ミドルセクションのカット。トップアウトラインをつなげる。



5 放射状に展開してミドルセクション全体をカット。バックとサイドをカットする。



6 顔まわりのカット。前髪の毛先をチョップカットして、顔まわりは前方へシェイプして丸みをつける。ベースカットの終了。



7 ドライカット。アンダーセクションの中間と毛先にセニングを入れる。使用するハサミはXPG-W17。



8 ミドルセクションとオーバーセクションも同様にセニングカット。ただし、耳後ろなど髪が溜まりやすい部分は根元から多めに入れる。



9 サイドは刃先で間引くようにハサミを抜くようにしてカット。毛量の多い部分は根元からセニング。



10 表面にかかるトップはパネルを真上に持ち上げて毛先をセニングカットでぼかす。

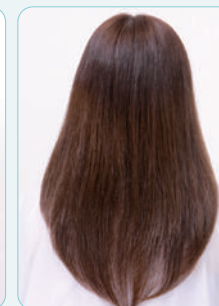
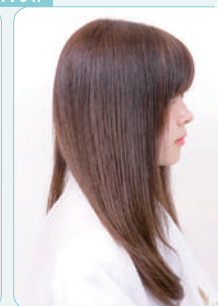


11 前髪も毛先にセニングを入れて軽さを出す。



12 ミドルセクションと表面をスライドカット。筆のように先細りにして柔らかい質感にする。使用するハサミはXPG-63。

FINISH



硬くて太い髪をソフトな質感にカットでチェンジさせる

毛量が多く少し硬くて太い髪質です。

手触りが硬く、前髪が浮くクセがあるのでカットで柔らかい質感に変えてスタイリングで再現性をアップさせるヘアにリメイクしました。

美容師さんの疑問や質問にお答えします

JOEWELLシザーズ Q&A

シャープな切れ味、スムーズな操作性、手に馴染むフィット感。
そんなプロが求めるクオリティをすべて備えたジョーウェルシザーズに関する疑問にお答えします。



QUESTION 1

Q ピンクゴールド カットシザーズの特長を教えてください！

A エレガントで高級感のある切れ味最高のカッティングシザーです

ジョーウェル XPG-63/XPG-60は抜群の操作性でソフトな質感作りに最適なカッティングシザーです。特長は、業界初のピンクゴールドコーティングを採用したエレガントな輝きと、アフロートロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。また、手と一体感が生まれカット中でも疲れにくくデザインされたハンドルです。当然、切れ味は思い通りにカットいただけるようにモニタリングを重ねておりますので、きつとご満足いただけると思います。

QUESTION 2

Q ピンクゴールド セニングシザーズの特長を教えてください！

A 2タイプありますので用途によりお選びください

ジョーウェル XPG-W17は、刃先は約10%のカット率、刃元から中間までは約20%の毛量調整ができる2ウェイ機能があります。施術中に開閉の度合いでカット率に変化が生まれるので、非常に繊細な毛量調整や質感作りが可能です。ジョーウェル XPG-1T30/XPG-2T30はクシ刃先端の段差でカットするため、髪の毛をしっかりと捉えながらも、引っかかりにくく抜けが良く、スムーズな切れ味で安定した毛量調整ができます。シンメトリーハンドルのため、インナーセニングをする際に抜群の使い心地です。

QUESTION 3

Q ピンクゴールド スライドカット用シザーズの特長を教えてください！

A スライドカットやチョップカットなど細かい質感作りに最適です

ドライカットやスライドカット用として開発したジョーウェル XPG-60Bは、刃が笹の葉のような流線型を描くシザーズで、その形状から“笹刃シザー”と呼ばれています。笹刃は刃幅が少しワイドになっているので、髪を少しずつスライドさせながらカットする場合に効果を発揮します。また、チョップカットなど刃先をポイント的に使ってカットする場合でも、ハサミを入れやすい角度で使用できるので、こだわり派の方に好評を得ています。

QUESTION 4

Q 切れ味が悪くなったり調整方法があれば教えてください！

A 無料のサービスシステムがあるのでお気軽にお問合せください

東光舎の製品には一回の無料修理(研ぎ)サービスが付いています。サービスを受ける際、「無料修理サービスカード」に必要事項をご記入の上、ハサミと一緒に送りください。製品には全て個々の製造番号が付いています。無料修理の際の情報をもとにユーザー登録をさせていただき、修理・調整の際にはこのデータをもとにお客様の好みに合った調整をさせていただきます。詳しくは同梱のシザーズハンドブックもしくはホームページをご覧ください。

宮村浩気使用モデル

シャープな切れ味でピンクゴールドに輝くトップブランドの最高級シザーズ JOEWELL × AFLOAT シリーズ

ヘアスタイリストの多彩なニーズに応えるハイクオリティのトップブランド「JOEWELL × AFLOAT」シリーズ。あらゆるカットテクニックに対応できるプロフェッショナル専用の最高級シザーズです。

東光舎のアフターサービス



*全商品に無料修理サービス券が付いています。
*工場到着後4営業日以内でご返送します。
詳しくは商品に添付の説明書をご覧ください。



株式会社 東光舎

〒113-0021
東京都文京区本駒込6-12-16
TEL.03-3945-4011
http://www.jowell.co.jp

国内最大級・最新設備を誇る理美容鉄専用工場を有し、営業・開発・製造部門が一体となって製品を開発。世界のトップシェアブランド「ジョーウェル」、高級理容ブランド「ニハトリ」など、世界のヘアスタイリストに満足していただける製品作りを追究している。



ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-63

ピンクゴールド仕上げのベースカットシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長です。

6.3インチ。54.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)

ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-60

ピンクゴールド仕上げのベースカットシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。笹状の刃を採用することで毛髪を滑らせながらスライドカットがスムーズにできます。ドライでのスライドカットやチョップカットなどのベースカットにも使用できます。6.1インチ。57.0g。

6.0インチ。52.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)

ドライカット・スライドカット用
カットシザーズ
JOEWELL XPG-60B

ピンクゴールド仕上げのベースカットシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。笹状の刃を採用することで毛髪を滑らせながらスライドカットがスムーズにできます。ドライでのスライドカットやチョップカットなどのベースカットにも使用できます。6.1インチ。57.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-W17

ピンクゴールド仕上げの2ウェイセニングシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。6.3インチ。55.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)

質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-1T30

ピンクゴールド仕上げの質感・毛量調整用セニングシザーズ。アフロートのロゴをデザインしたピンクゴールド(銀製)のデコレーションネジカバーです。クシ刃先端の段差でカットするため、毛髪をしっかり捉えながらも抜けが良くスムーズで安定した毛量調整が可能です。

クシ刃の刃先は1ミゾ加工でカット率は約10%。30目正刃・逆刃共用。5.9インチ。50.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)

質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-2T30

クシ刃の刃先は2ミゾ加工でカット率は約20%。30目正刃・逆刃共用。5.9インチ。50.0g。

● 本体価格¥99,000(+消費税)